

# イモビアダプター (IM22)

## 取付・取扱説明書

株式会社 **ミツバサソコ**

このたびは、「イモビアダプター(IM22)」をお買い上げ頂きありがとうございます。

・本品が必要となる車種については、必ず当社製リモコンエンジンスターターの適応車種一覧表で確認をしてください。

### 1. 各注意事項

記号と意味は次のようになっております。

**警告** 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定されることを意味します。また、法律に違反することを意味します。

**注意** 取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険性が想定されることを意味します。また、物的損害が発生する恐れがあることを意味します。

#### (1) 使用上の注意事項

**注意**

- イモビライザー以外の盗難防止装置や警報機を装備した車両へ取り付けした場合、それらを解除した状態でエンジンスターターをご使用ください。解除設定が出来ない車両にはお取り付け出来ません。盗難防止装置や警報機が誤作動する原因となります。
- 本品は、当社製リモコンエンジンスターター専用です。他の目的には使用しないでください。本品や車両の故障及び事故の原因となります。
- 本品の分解・塗装・改造はおこなわないでください。本品や車両を損傷したり事故の原因となります。
- 本品の取り付け後に、万一盗難に遭われても、当社では一切保証は致しません。あらかじめご了承ください。
- 本品を取り付けた場合、エンジンスターターでエンジン駆動中のみイモビライザー機能を一時的に解除します。一部の車両保険によっては、盗難割引等の契約に支障をきたす場合がありますので、ご契約された保険会社へ必ず確認をしてください。

#### (2) 取り付け時の注意事項

**警告**

- 取り付けには専門知識が必要です。お買い上げの販売店または専門業者での取り付けをお奨めします。不確実な取り付けは、本品や車両の故障及び事故の原因となります。

**注意**

- コネクターの接続は振動で外れないように、最後まで確実に差し込んでください。本品が正常に作動しないことがあります。
- イモビアダプターの本体部及び配線類は、高温になる場所や被水しやすいような場所には設置しないでください。(ヒーター吹き出し口、フロアマット下、足もと等)本品の損傷、故障の原因となります。

### 2. 取付方法

必ず(1)～(7)の手順に従い取り付けをおこなってください。手順を間違えると各種登録操作が出来なかったり、エンジンスターターが正常に作動しない場合があります。

安全センサーケーブルの「桃」線、イモビアダプターの40Pコネクター、ドアスイッチ配線の接続先については、下記URLの[車種別情報インターネット専用サイト]に掲載しています。最新の車種別情報を入手し、取り付けをおこなってください。

#### (1) 安全センサーケーブル「桃」線の接続

エンジンスターターに付属の安全センサーケーブルの「桃」線を、車種別情報の指示先へ接続します。

##### 《ご注意》

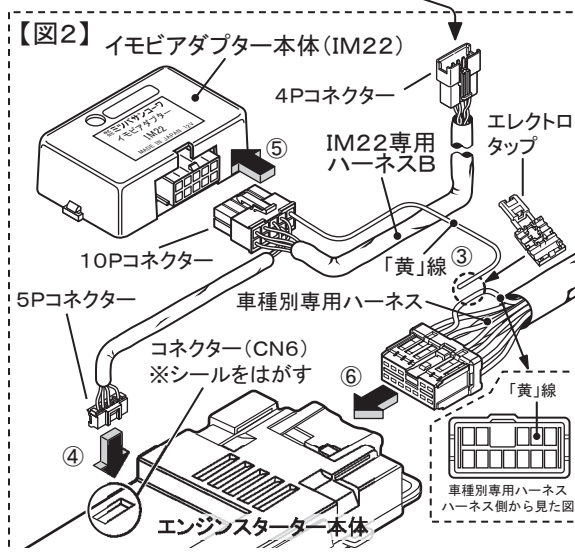
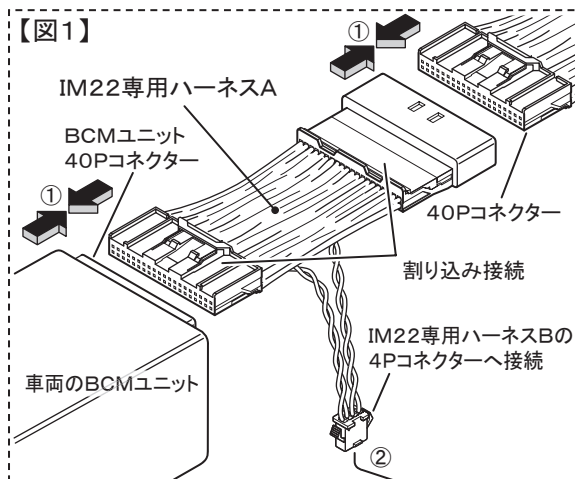
この配線を接続しないとリモコンによるエンジン始動が正常におこなえません。

#### (2) イモビアダプターの接続

- ① BCMユニットの40Pコネクターを外し、IM22専用ハーネスAのコネクターを割り込ませて接続します。(【図1】参照)
- ② IM22専用ハーネスAと、IM22専用ハーネスBの4Pコネクターを接続します。(【図1】【図2】参照)
- ③ IM22専用ハーネスBの「黄」線を車種別専用ハーネスの「黄」線に付属のエレクトロタップで接続します。(【図2】参照)
- ④ エンジンスターター本体のコネクター(CN6)についているシールをはがし、エンジンスターター本体にIM22専用ハーネスBの5Pコネクターを接続します。(【図2】参照)
- ⑤ イモビアダプター本体にIM22専用ハーネスBの10Pコネクターを接続します。(【図2】参照)
- ⑥ 車種別専用ハーネスをエンジンスターター本体に接続します。(【図2】参照)

以上で「イモビアダプターの接続」は完了です。

「(3)イモビアダプターの登録」へ進んでください>>>



#### [車種別情報インターネット専用サイト]

エンジンスターターの車種別情報がインターネット専用サイトで入手出来ます。

<http://www.mskw.co.jp/engsta/>

上記サイトの情報は都度更新されますので、お取り付けの前に必ず最新情報をご確認ください。また、メンテナンス等弊社都合により一時休止させて頂く場合があります。

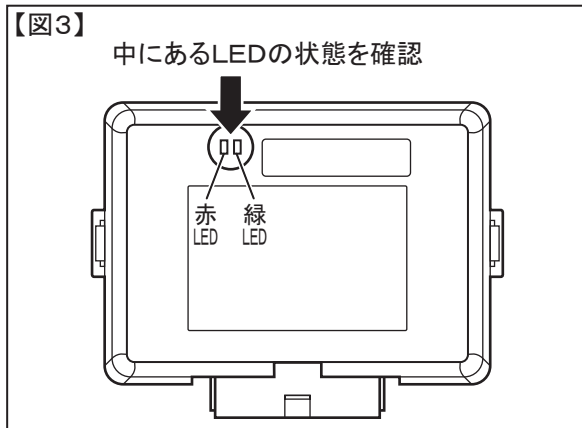
(3) イモビアダプターの登録(必ず「オートマチック車の登録」の前におこなってください)

《ご注意》

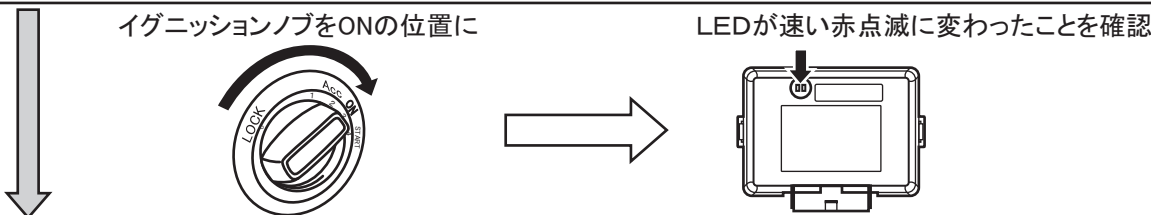
・エンジンスターター本体に車種別専用ハーネスを接続すると、エンジンスターター本体から断続音が鳴ることがありますが、オートマチック車の登録をおこなわず、そのままイモビアダプターの登録作業をおこなってください。

・イモビアダプターの登録作業中に、イグニッションノブ以外の操作をおこなわないでください。エンジンを始動したり、シフト操作をおこなうと正常に登録されなかったり、エンジンスターターが正常動作しなくなります。

- ① 「(2)イモビアダプターの接続」に従い接続をおこなうと、イモビアダプター本体のLEDが遅い赤点滅(1秒周期)をします。(【図3】参照)
- ② インテリジェントキーまたは携帯リモコンを携帯し、車のイグニッションノブを操作し登録をおこないます。(LEDの赤点滅が消え、緑点灯するまで下記①～⑤の操作をおこないます。)

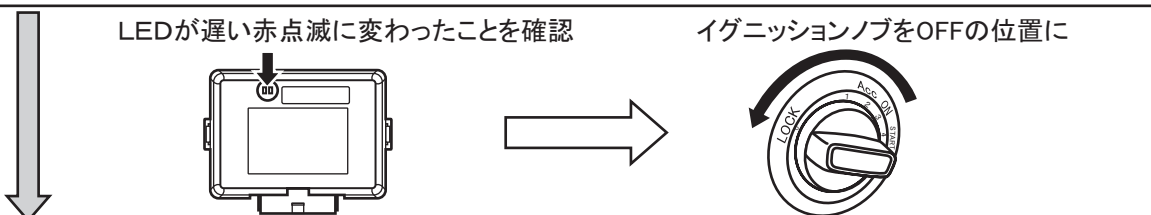


① イグニッションノブをONの位置にして、LEDが遅い赤点滅から速い赤点滅に変わったことを確認する

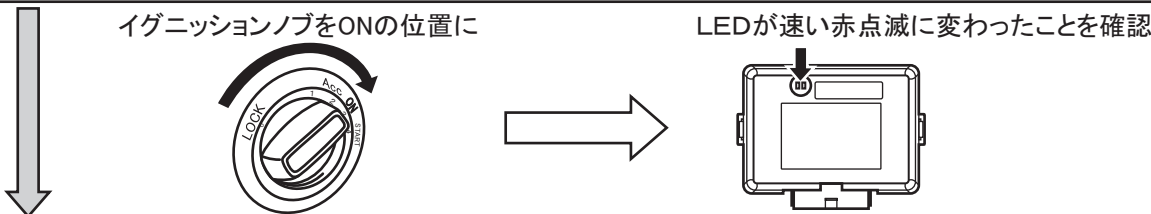


② 約3秒後、LEDが遅い赤点滅に変わります。

③ LEDが遅い赤点滅に変わったことを確認してから、イグニッションノブをOFFの位置にする



④ イグニッションノブをONの位置にして、LEDが遅い赤点滅から速い赤点滅に変わったことを確認する



⑤ 約3秒後、LEDの状態を確認する



約8回繰り返す

③ イグニッションノブをOFFの位置にします。

こんなときは

| こんなとき(症状)                           | こうする(処置)  |
|-------------------------------------|---|
| 車種別専用ハーネスを接続してもLEDが遅い赤点滅をしない        | ・車種別専用ハーネスの接続とイモビアダプターの接続を確認してください。接続場所が間違っていたり、コネクターの接続が確実でない場合、正常に動作しません。   |
| イグニッションノブをONの位置にしてもLEDが遅い赤点滅から変化しない | ・IM22専用ハーネスAの40Pコネクターの接続先を確認してください。BCMユニットの近くに同じ形状のコネクターがある車種があります。<br>・IM22専用ハーネスBの「黄」線の接続を確認してください。配線先を間違えたり確実に接続されていない場合、イモビアダプターの登録が正常におこなえません。 |
| ③～⑤の操作を繰り返しておこなってもLEDの点滅が消えない       | ・一旦車種別専用ハーネスをエンジンスターター本体から外し、10秒以上たってから再度接続し、「イモビアダプターの登録」作業をおこなってください。   |

以上で「イモビアダプターの登録」は完了です。

「(4)オートマチック車の登録」へ進んでください>>>

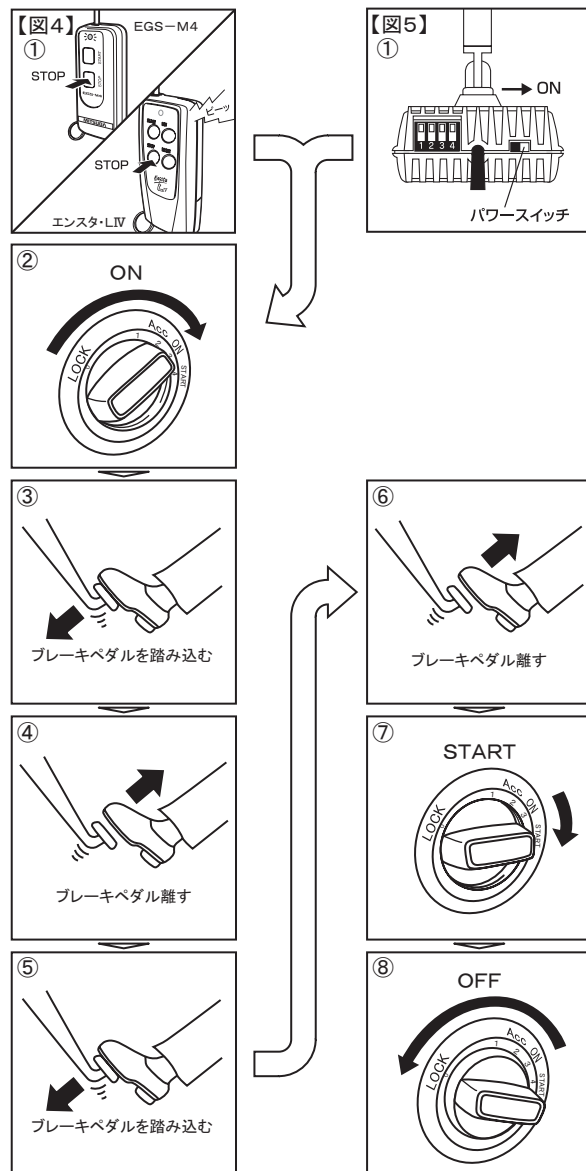
#### (4) オートマチック車の登録

##### 《ご注意》

エンジンスターターの『取付・取扱説明書』に記載している「オートマチック車の登録」の手順と異なります。必ず下記手順にて登録をおこなってください。

- ① エンスタ・LIV、EGS-M4の場合  
リモコンのSTOPボタンを押します。(【図4】参照)  
(本体から「プープッ プープッ …」と断続音がします)  
エンスタ・ZⅢ、EGS-W5/W6の場合  
アンテナユニットのパワースイッチをONにします。(【図5】参照)  
(本体から「プープッ プープッ …」と断続音がします)
- ② インテリジェントキーまたは携帯リモコンを携帯し、車のイグニッションノブをONの位置にします。  
(このとき本体からの断続音が「ププッ ププッ …」へ変化することを確認します)
- ③ ブレーキペダルを踏み込み、ブレーキペダルを踏み込んだ状態を維持します。  
(このとき本体からの断続音が「プププッ プププッ …」へ変化することを確認します)
- ④ ブレーキペダルを離します。  
(このとき本体から「プププッ プー」と音が鳴り、その後「ププッ ププッ …」へ変化することを確認します)
- ⑤ 再度ブレーキペダルを踏み込み、ブレーキペダルを踏み込んだ状態を維持します。  
(このとき本体からの断続音が「プププッ プププッ …」へ変化することを確認します)
- ⑥ ブレーキペダルを離します。  
(このとき本体から「プププッ プー」と音が鳴り、その後「プープッ プープッ …」へ変化することを確認します)
- ⑦ イグニッションノブをSTART位置まで回し、エンジンを始動します。  
(このとき本体から「プププッ プー」と音が鳴り、オートマチック車の登録が終了したことをお知らせします)
- ⑧ イグニッションノブをOFFの位置にし、エンジンを停止します。

以上で「オートマチック車の登録」は完了です。



#### (5) 動作確認

エンジンスターターが正しく動作することを確認します。  
インテリジェントキーまたは携帯リモコンを車両の通信圏外に置いた状態でリモコンを操作してください。

##### 《ご注意》

- ・エンジンスターター始動中にイモビライザー警告灯が点灯する場合がありますが、本品の故障ではありません。
- ・エンジンスターターでエンジン始動後、約20秒間は純正キーレスやリクエストスイッチ操作によるドアのロック(施錠)・アンロック(解錠)操作がおこなえません。約20秒たってから操作をおこなってください。

#### (6) ドアスイッチ配線の接続

エンジンスターターに付属の安全センサーケーブルの「茶」線を、車種別情報の指示先へ接続します。

##### 《ご注意》

ドアスイッチ配線を必ずおこない、エンジンスターターでエンジンをかけているときに、ドアを開けるとエンジンが停止するようにしてください。この配線をおこなわないと、車両側イモビライザー機能に支障をきたし、車両の故障や事故の原因となります。

#### (7) エンジンスターターとイモビアダプターの設置

エンジンスターターの『取付・取扱説明書』に従い、本体の設置とハーネスの整理をしてください。

以上で作業は終了です。

### お取り付けの後に

車種別専用ハーネスを外したり、整備等の際に車のバッテリーを外した場合、イモビアダプターの登録情報確認と、オートマチック車の登録をおこなう必要があります。

#### イモビアダプターの登録情報確認

- ① イグニッションノブをONの位置にし、約10秒待つ。

(イグニッションノブをONの位置にするとイモビアダプターのLEDが緑点灯と遅い赤点滅から、緑点灯と速い赤点滅に変わります。その後、LEDが消灯すれば完了です。(【図3】参照))

- ② イグニッションノブをOFFの位置にする。

#### オートマチック車の登録

必ず本書の「オートマチック車の登録」の手順に従い、登録をおこなってください。

※上記操作をおこなっても、リモコンでエンジン始動が出来ない場合は、一旦エンジンスターター本体を車種別専用ハーネスから外して(10秒以上放置)再度接続後、本書の「(3)イモビアダプターの登録」と、「(4)オートマチック車の登録」をおこなってください。

・本書に記載なき配線・接続については、エンジンスターターの『取付・取扱説明書』をご覧ください。

・本書はエンジンスターターの『取付・取扱説明書』に添えて保管してください。